

平成 30 年度公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団決算

平 成 30 年 度

決 算 書

公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団

目 次

平成 30 年度公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団事業報告

総 括	1
I 事業概要	1
1. 飯塚市文化会館指定管理業務	1
(1) 飯塚市文化会館管理運営業務	2
(2) 飯塚市文化会館駐車場管理業務	3
(3) 自主文化事業（芸術文化振興事業）	3
2. 公益財団法人管理運営事務	8
3. 飯塚市からの受託事業	10
(1) イイツカコミュニティセンター管理業務	10
(2) 飯塚市歴史資料館管理業務	10
(3) 飯塚市旧伊藤伝右衛門邸管理業務	11
(4) 中央公民館及び 12 地区交流センター支援業務	11
II 平成 30 年度公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団決算報告書	
正味財産増減計算書	12
貸借対照表	16
財産目録	17
監査報告書	18

公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団 平成 30 年度事業報告書

総 括

当財団は、市民の文化芸術に対する多様なニーズに応えるため、公益財団法人として公正な事業運営に努めるとともに、専門性を発揮して文化芸術の振興施策の一端を担い、各種の文化事業の実施と文化会館の管理運営により財団の使命である「飯塚市における文化芸術の振興」における役割を積極的に果たすべく事業展開に努めました。

平成 29 年 6 月に文化芸術振興基本法が改正され、「文化芸術基本法」に改められグローバル化、少子高齢化などの社会的な状況が変化する中で、観光やまちづくり、国際交流等幅広い分野での文化振興が求められるようになりました。

事業の実施にあたっては、新たに策定された第二次飯塚市文化振興マスタープランを踏まえ、定款に掲げる事業を企画し、行政・市民・事業者と連携して取り組みを進めてまいりました。

日ごろ文化芸術に触れることの少ない市民に対して、小学校や公共施設などへのアウトリーチ事業を始め、市民ニーズを反映した芸術鑑賞機会の提供を行うとともに、市民参加型や市民との協働による文化事業を拡充させ、市民の主体的な文化芸術活動の活性化や、地域文化の振興・支援に努めました。

平成 30 年度は、飯塚市文化会館の第 2 期目の指定管理者として 2 年目を迎え、地域の文化発信拠点である「飯塚市文化会館」のホスピタリティの高い会館運営を心がけるとともに、お客様が安全で安心してご利用いただける施設環境の整備に取り組みました。

I. 事業概要

1. 飯塚市文化会館指定管理業務

飯塚市文化会館の指定管理者として、施設の安全管理に努めるとともに、利用案内施設貸出及び利用料徴収等の業務をはじめ、施設や設備の保守管理業務及び維持補修を行いました。

施設・設備面などの維持管理では、年間計画に基づく専門業者の定期点検や職員による日常点検を行うなど、設備の機能維持に努めました。また、飯塚市と協議し老朽化している舞台設備や建築設備の修繕を行い、空調室外機補修工事や舞台スポットライト設備更新や誘導灯及び煙感知器取替工事を実施するとともに、トイレ・休憩室照

明センサースイッチ設置工事を行い安全性向上と経費節減にも取り組みました。

地域の文化振興を担う財団職員として、職員一人ひとりの資質向上に取り組みました。研修の実施にあたっては、アートマネジメントに関する研修会への参加のほか、ホスピタリティの向上など、文化芸術に関する知識を深めるとともに、会館運営能力の向上に努めました。

また、地域の芸術文化を振興するため、飯塚市文化会館を拠点にさまざまな分野の鑑賞事業や市民参加事業などの自主文化事業を実施し、市民が身近に芸術文化に触れる機会と場を提供することにより、ゆとりと潤いが実感できる豊かな市民生活に寄与しました。

○飯塚市文化会館指定管理料 131,919,000 円

(1) 飯塚市文化会館管理運営業務

- ① 開館日数 308 日
- ② 利用団体数 延 1,385 団体
- ③ 入場者数 239,839 人
- ④ 施設の稼働率（利用区分毎） 47.0%
- ⑤ 施設、設備保全のための業務委託契約 34 件 85,744,143 円

【施設の概要】

延床面積等	構 造	主な施設の設備規模	
建築面積 10,659 m ²	鉄筋コンクリート造、一部	大ホール	客席 1,504 席
		中ホール	客席 582 席
延床面積 17,455 m ²	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上4階地下1階建	展示ホール	面積 450 m ²
		リハーサル室	面積 125 m ²

平成 30 年度飯塚市文化会館利用料収入状況

(単位：円・%)

区 分	施設利用料	附属設備・冷暖房料	合 計	構成比
大ホール	7,576,944	10,298,692	17,875,636	47.7
中ホール	4,091,308	5,234,174	9,325,482	24.9
展示ホール	4,264,442	1,642,902	5,907,344	15.7
リハーサル室	970,050	301,190	1,271,240	3.4
練習室	618,261	217,845	836,106	2.2
会議室等	1,942,114	198,421	2,140,535	5.7

広 場	105,450	32,418	137,868	0.4
合 計	19,568,569	17,925,642	37,494,211	100.0
前年度合計	20,332,143	19,627,186	39,959,329	100.0

(2) 飯塚市文化会館駐車場管理業務

- | | |
|----------|------------------------------|
| ① 出入庫時間 | 8時から22時まで |
| ② 駐車可能台数 | 147台 |
| ③ 使用料金 | 1時間まで200円
1時間を超え4時間まで300円 |
| ④ 割増料金 | 4時間以降、30分ごとに100円 |

飯塚市文化会館駐車場利用状況

(単位：日・台・円)

区 分	利用日数	駐車台数	1日平均駐車台数	収入金額
4月	30	3,474	116	527,900
5月	31	3,893	126	614,200
6月	30	4,782	159	835,800
7月	31	5,352	173	1,142,000
8月	31	4,127	133	683,500
9月	30	4,998	167	975,200
10月	31	5,002	161	869,700
11月	30	4,841	161	902,400
12月	31	4,291	138	777,800
1月	31	3,427	111	533,200
2月	28	4,317	154	787,000
3月	31	4,492	145	883,400
合 計	365	52,996	145	9,532,100
前年度合計	365	52,158	143	9,613,900

※駐車場収入は、飯塚市一般会計 社会教育使用料で収納

(3) 自主文化事業（芸術文化振興事業）

自主文化事業の企画・実施や市民の自主的な文化活動の援助等を通じて市民文化の振興を図り、魅力ある市民文化、個性豊かな地域文化の創造に寄与することを目的として、市民のニーズに応える音楽、舞台芸術、伝統芸能、講演会等の幅広いジャンルの事業を次のとおり実施しました。

○総事業費	24,153,944 円
○入場料収入	3,723,288 円
○補助金収入	1,500,000 円
○講座等参加者負担金	641,900 円
○寄付金	960,000 円
○広告収入	733,000 円
○友の会入会金	184,500 円

① 鑑賞事業

これまでに構築してきた文化団体や市、企業とのネットワークをさらに活かし、子どもからシニア世代まで多くの市民の多様な鑑賞ニーズに応える公演を企画、実施しました。

ニューイヤーコンサートでは、昨年引き続き響ホール室内合奏団によるオペレッタ「天国と地獄」を第26回福岡県民文化祭2018参加公演として上演しました。この作品は、有名なギリシャ神話を基にしたパロディーとなっており、劇中で登場する「地獄のギャロップ」は、運動会のBGMなどに使用されクラシック音楽の中でも有名な曲のひとつになっています。オペラよりも親しみやすく、気軽に楽しめる舞台となっており、粋でお洒落なセリフ回しと機知に富んだストーリーが軽快なテンポで演じられ新年に相応しい公演となりました。

飯塚市・嘉麻市・桂川町の中学校、高等学校、大学、一般の吹奏楽団で編成する合同吹奏楽団（総勢500名）とプロの演奏家をゲストに迎えて第7回目となる「イヅカ☆ブラスティバル2019」に取り組みました。今回の演奏会では、4バンド編成の他に中学生選抜バンド・高校生選抜バンド・合同ビッグバンドによるジブリ作品をはじめとする映画音楽やジャズナンバーの演奏に加え、開演前にアンサンブル編成のロビーコンサートでお客様をお迎えしました。中学生から大人まで、様々な世代の人が一緒に集い、プロの演奏家と共に合同練習を重ねて本番ステージで成果を発表することにより、吹奏楽を通して相互間の絆を深めることができました。

昨年に引き続き、筑豊地域を中心に様々なジャンルの活動を行っているアマチュアミュージシャンが集い、会館のホールで楽しく活気あるステージを行い、お互いの親睦や観客との交流を深める「筑豊B1ミュージックフェスティバル」を開催しました。この事業では、ホールでの演奏に加え商店街の「まちなか音楽ステージ」として商店街で4回の街頭ライブと共に、本番前のプレイベントとして気軽に楽しめる「宵の口コンサート」を行うことにより、市民が音楽を身近で楽しむと共にまちの賑わい創出にもつながりました。

親子向けの鑑賞事業として、エビとカニのコスチュームを身にまとった女性ユニット「ケロポンズのファミリーコンサート」を開催しました。ノリノリのリズムと独特の歌詞が特徴の「エビカニクス」の歌とダンスに会場は、子どもから大人まで親子で楽しめる楽しいステージとなりました。

身近に気軽でさまざまなジャンルの音楽が楽しめるサロンコンサートでは、飯塚市出身のピアノとヴァイオリンの姉妹ユニットと弦楽四重奏の演奏会と九州交響楽団員や地元ミュージシャンによるビッグバンドのコンサートを展示ホールという通常とは違う環境の中で、ステージと会場が一体となって盛り上がりました。

クラシック音楽業界の第一線で活躍中の小森輝彦氏による講演会とワークショップを開催しました。小森氏は日本人初のドイツ宮廷歌手で世界各国のコンサート出演経験などから、歌を通して音楽力をわかりやすく解説するとともに、歌唱を参加者に体験する機会を提供することができました。

市教育委員会との共催事業としてヤングアメリカンズ（米国の非営利活動団体）を招き、来日したキャスト約40名が地域の小学生から大学生262名とともに3日間のワークショップを行い、1時間のエンターテイメントショーを作り上げる表現教育プログラムに取り組みました。地域のサポータークラブやホストファミリー及び協賛いただいた企業の支援や協力により、体験学習を通じて子ども達に自己表現する楽しさや喜びを味合わせると共に、アメリカの若者と筑豊の子ども達との関りを通して子ども達の国際理解を深める機会となりました。

② 参加育成事業

さまざまなジャンルの芸術文化に触れて体験していただくことにより、地域文化芸術活動の活性化を図るため、各種の講座やワークショップを実施しました。

楽器演奏を体験する入門編として、オカリナ・ウクレレ・ギターに新しくフルートを加え4講座を開設し、講座のスタートアップからサークル運営まで、指導者と職員が協力して行い活動発表会の「ミニ・プチコンサート」も中ホールの大きなステージで開催することができました。

連続して開催している「食のセミナー」では、それぞれの季節に大人気のゆる薬膳に関する講座を開催するとともに、「こんにやく及びみそ作り」のワークショップも行い体験する機会を提供しました。

遠賀川流域は、「立岩遺跡」をはじめ弥生、古墳時代の遺跡が多く発掘され、古事記や日本書紀に登場する神々の伝承が各地に多く残っており、全国的に見ても古代史関連の文化資源が豊富な地域です。このような歴史文化に彩られた地域の魅力を再確認するため、飯塚市出身の考古学者高島忠平氏監修による古代史連続講座（第2期）を遠賀川古代史事業推進実行委員会と連携し企業等の支援を受けて開催しました。延べ1,320人に参加いただいた全8回の講座の中に、新たにフィールドワークとして立岩遺跡探訪を行い、飯塚市歴史資料館のボランティアガイドの協力を得て参加者に地域の歴史や文化を発信することができました。

平成28年4月に「女性活躍推進法」が施行され、女性が働きやすい魅力ある職場づくりが求められています。行政等で組織する「女性活躍推進事業実行委員会」との共催で、女性エンパワーメントの第一人者の大崎麻子氏を招き、基調講演と共に、地元で活躍する女性の皆さんにパネリストとして参加いただき女性活躍推進シンポジウムを開催しました。

③ 出前講座事業

公立文化施設がその役割を果たし地域活性化に貢献するためには、住民にとって、身近な存在となる必要があります。普段、文化会館に足を運ぶことの少ない市民に対し、気軽に参加できる事業を開催して、舞台芸術に触れる機会を提供しました。そのための取り組みとして、市内公民館等へ九州交響楽団の団員等による木管五重奏や弦楽四重奏などの出前コンサートを4か所で開催し約800人にプロの演奏家によるステージ鑑賞機会を提供しました。また、学校等のニーズに応じた朗読や歌唱指導などの参加体験型のプログラムを提供する出前講座事業を飯塚市教育委員会とも連携し、市内の小学校10校で参加児童1,248人を対象にアウトリーチ活動として実施しました。

④ 支援事業

これからの文化芸術を担う人材を育成するため、「子どものためのドラマスクール」や「トゥインクル・キャッツ」など文化会館等を活動拠点として、練習や発表会を行う文化団体と連携し、市民参加型の事業を推進するとともに、活動を支援するため、多様な芸術文化活動への会場利用料金の負担軽減や事業運営に関しての人的支援を行い、市民の芸術文化活動の育成支援を図りました。

⑤ その他事業（文化芸術情報の収集及び発信事業）

飯塚市文化会館が加盟している全国公立文化施設協会などを通じて、国や県、各地の文化施設などと連携を図りながら、最新の文化情報の収集に努めたほか、新聞社等のメディアによる情報発信、ホームページやFacebookなどを通じて、財団の取り組みや公演案内をリアルタイムで発信しました。

また、紙面による情報提供については、各種催し物等の情報や事業団が管理運営する施設の利用案内を機関誌「秋桜散歩道」（毎月57,000部発行）を通じて市民に提供しました。

また、会館ホールを利用する団体等から受託を受けて、販売手数料を得て、音楽・演劇等のチケットを販売すると共に、コスモスコモンクラブ会員の加入拡大に取り組みました。

平成30年度 自主文化事業 概要

①芸術鑑賞事業

事業名	開催日	会場	入場者数及び参加者・受講者数
1 古代から未来のトピを拓くイゾカ発古代史情報最前線 経典講座～遠賀川の古代文化と那馬台国～ 8回	7/9(土)5/12(土)1/27(日)【レボシク】9/8(土)【講演会】8/16(土)7/14(土)2/24(日)3/31(日)【イカワ】11/17(土)	【イカワ】ワンダスタム・講演会【中ホ-4【イカワ】歴史資料館・史跡遠藤陣所	1,273名(①190名 ②172名 ③159名 ④169名 ⑤119名 ⑥154名 ⑦144名 ⑧166名 修了式47名)
2 西岡伶那ピアノ・リサイタル【共催】	7/15(日)	中ホール	323名
3 コスモスサロンコンサートVol.6 ①1st SNOW STEPS ②2nd Concerto di Classico Q 2018 2回	①8/7(火)②12/28(金)	展示ホール	①97名(内招待3名)②108名(内招待1名)
4 筑豊B1ミュージックフェスティバル2018 2回	①9/15(土)②9/16(日)、宵のコンサート9/2(日)	中ホール	①148名(内招待7名)②359名(内招待3名)宵のコンサート50名
5 こすもす寄席～林家木久蔵 落語会～	10/8(月・祝)	展示ホール	103名
6 ケロボンズファミリーコンサートinいいづか	10/13(土)	中ホール	524名(親子406名、おとな66、こども52)
7 小森輝彦の歌の力・生きる力UP ワークショップ	10/14(日)	大ホール	190名
8 第26回ふくおか県民文化祭2018協賛事業 響ホール室内合奏団 オペレッタ「天国と地獄」	1/20(日)	中ホール	382(内招待37名)
9 イゾカ☆プラスフェスティバル2019 ～須川展也の吹奏楽の旅～	7/ニック3/10(日)3/17(日)	大ホール	579名(内招待20名)
10 Cosmos Cinema 6回	①4/13(金)②6/15(金)③8/10(金)④10/12(金)⑤12/18(火)⑥2/15(金)	中ホール	449名(①80名②106名③60名④82名⑤53名⑥68名)
11 THE YOUNG AMERICANS JAPAN TOUR【共催】	3/26(火)3/27(水)○本番3/28(木)	大ホール	参加人数262名(飯塚市内207名)
12 爆笑お笑いフェスin飯塚【共催】 2回	3/9(土)	大ホール	①1,200名 ②1,350名
13 女性活躍推進シンポジウム「女性が輝くまち」を目指して【共催】	11/18(日)	中ホール	133名

②参加育成事業

15 やってみよう!第5期 オカリナ講座	8回(7月～10月、木曜)	練習室	受講生7名
16 やってみよう!第2期 ギター講座	8回(7月～10月、水曜)	練習室	受講生6名
17 やってみよう!第1期 フルート講座	8回(7月～10月、木曜)	練習室	受講生8名
18 ミニ・ブチコンサートVol.6 ～大正琴&ウクレレ&オカリナ～	5/13(日)	中ホール	100名
19 e-ZUKAどんどこKids Vol.7	2/17(日)	大ホール	706名(内招待3名)
20 飯塚コスモスコモン少年少女合唱練習	通年土曜日	リハーサル室・練習室他	団員14名
21 飯塚コスモスコモン少年少女合唱団 第16回定期演奏会	8/26(日)	中ホール	入場者110名(内招待3名)
22 イゾカコスモスコモンピアノ/EKIDENコンサート2018	8/5(日)	大ホール	入場者200名、参加者組(67組)
23 音楽イメージ絵画教室(12回)	12回(7月～12月、日曜)	第2会議室	受講生20名
24 初心者の囲碁教室 ①初級クラス4回/②中級クラス8回	①8/4(土)、8/18(土)、29/1(土)、9/22(日)②10/20(土)、10/28(日)、11/9(土)、11/18(日)、12/2(日)、12/15(土)、1/19(土)、28(土)	第2会議室	①20名(内保護者6名)、②5名(内保護者0名)
25 コモンクラシック講座Vol.8(2回)	①12/24(月)②2/3(日)	リハーサル室	①12名②15名
26 食のセミナー(4回) ※H29年度延期事業1回	H29年度●4/28(土)①4/30(月)②11/24(土)③11/30(金)④3/23(土)	展示ホール・休憩室	●22名①28名②15名③10名④25名
27 第23期子どものためのドラマスクール「EHON～絵本!私を読んで!」	月2回日曜/発表公演/3/24(日)	リハーサル室・練習室・展示ホール	初心者コース13名、シニアコース27名 発表公演:昼231名(大148・子83)、夜203名(大117・子86)
28 トウインクル キャッツ「こころのバリアフリー 愛いっぱいコンサート」	9/1(土)	中ホール	①530名 ②300名
29 出て!観て!感動!コモン・ステージ(朗読11人会)	3/2(土)	展示ホール	110名

③出前講座事業

31 イゾカコスモスコモン出前コンサート(4回)	①6/17(日)②6/23(土)③10/28(日)④11/4(日)	①ちくは原書館②藤田交流センター別館③庄内保健福祉センター④伊予五島振興事務所	788名(①68名②120名③100名④500名)
32 出前講座(10回)①ごんぎつね②歌唱指導③伝えることば	6/20(水)他9日	片島小 他8校、※1校2回あり	1,248名

④その他

33 イゾカコスモスコモンクラブ			
34 職員スキルアップ研修			
35 機関誌「秋桜散歩道」発行等 情報提供事業			
36 公益財団法人の経営管理、組織、人事管理、財務運営			

2. 公益財団法人管理運営事務

定款に基づき理事会を4回、評議員会を3回開催し、財団運営及び事業展開に向け役員の意見を集約しました。

飯塚市の文化振興を担う公益財団法人として、必要なアートマネジメント能力、情報収集発信能力、舞台技術力などを高めるため、各種研修会に事務局職員及び舞台技術職員が参加し、会館運営の総合的な能力の向上に努めました。

(理事会等の開催状況)

【理 事 会】

開催年月日	審議事項等	議決結果
平成30年5月29日 (第1回定例理事)	<ul style="list-style-type: none"> ・第1号議案 平成29年度事業報告及び附属明細書の承認について ・第2号議案 平成29年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認について ・第3号議案 評議員選定委員会委員の選任について ・第4号議案 評議員候補者の推薦について ・第5号議案 平成30年度第1回定時評議員会招集及び提出議案について 	承認 承認 可決 可決
平成30年9月19日 (第2回定例理事)	<ul style="list-style-type: none"> ・第6号議案 平成30年度事業計画変更について ・第7号議案 平成30年度収支補正予算（第1号）について ・第8号議案 監事の辞任に伴う後任候補者の推薦について ・第9号議案 評議員選定委員会委員の選任について ・第10号議案 平成30年度第2回臨時評議員会招集及び提出議案について ・報告事項1 職務執行状況について 	可決 可決 可決 可決 可決 報告
平成31年3月12日 (第3回定例理事)	<ul style="list-style-type: none"> ・第11号議案 平成31年度事業計画（案）について ・第12号議案 平成31年度収支予算（案）について ・第13号議案 平成30年度第3回臨時評議員会の招集及び提出議案について ・報告事項1 職務執行状況について ・報告事項2 飯塚市文化会館改修計画について 	可決 可決 可決 報告 報告

平成 31 年 3 月 25 日 (第 4 回臨時理事)	・ 第 14 号議案 平成 30 年度第 3 回臨時評議員会 の招集及び提出議案について ※定款第 34 条第 2 項による書面決議	可決
---------------------------------	--	----

【評議員選定委員会】

開催年月日	審議事項等	議決結果
平成 30 年 6 月 12 日 (第 1 回選定委員)	・ 第 1 号議案 評議員の選任について ・ 第 2 号議案 評議員の選任について ・ 第 3 号議案 評議員の選任について ・ 第 4 号議案 評議員の選任について ・ 第 5 号議案 評議員の選任について	可決 可決 可決 可決 可決

【評議員会】

開催年月日	審議事項等	議決結果
平成 30 年 6 月 20 日 (第 1 回定時評議員)	・ 第 1 号議案 平成 29 年度事業報告及び附属明細 書の承認について ・ 第 2 号議案 平成 29 年度計算書類（貸借対照表 及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並び に財産目録の承認について	承認 承認
平成 30 年 9 月 26 日 (第 2 回臨時評議員)	・ 第 3 号議案 平成 30 年度事業計画変更について ・ 第 4 号議案 平成 30 年度収支補正予算（第 1 号）について ・ 第 5 号議案 監事の選任について	可決 可決 可決
平成 31 年 3 月 31 日 (第 3 回臨時評議員)	・ 第 6 号議案 平成 31 年度事業計画(案)について ・ 第 7 号議案 平成 31 年度収支予算(案)について ・ 報告事項 1 飯塚市文化会館改修計画について	可決 可決 報告

(研修等の受講状況)

研修会等の名称	実施日及び会場	参加人数
飯塚市文化会館消防避難訓練（第 1 回）	平成 30 年 6 月 12 日(火) 飯塚市文化会館	15 名
平成 30 年度福岡県公立文化施設協議会総会	平成 30 年 6 月 21 日(木) 太宰府市中央公民館	3 名
事業団職員スキルアップ研修会	平成 30 年 7 月 30 日(月) 飯塚市文化会館	9 名
平成 30 年度福岡県公立文化施設協議会研修会	平成 30 年 10 月 30 日(火) 岡垣サンリーアイ	3 名
平成 30 年度嘉飯桂地区人権・同和問題研修会	平成 30 年 10 月 30 日(火) 旧サンシャインかいた	1 名
筑豊地区高齢者雇用管理セミナー	平成 30 年 11 月 13 日(火) 飯塚研究開発センター	1 名

飯塚市文化会館消防避難訓練（第2回）	平成30年12月13日(木) 飯塚市文化会館	3名
北部九州文化ネットワーク会議	平成31年1月17日(木) ミリカローデン那珂川	1名
普通救命講習会（AED講習会）	平成31年1月29日(火) 飯塚市防災センター	1名
福岡県公立文化施設協議会理事会	平成31年3月14日(木) アクロス福岡	2名

3. 飯塚市からの受託事業

(1) イイツカコミュニティセンター管理業務

- ア. 受託金額 29,780,906円
- イ. 施設、設備の保全のための業者への業務委託契約
清掃委託等 25件 契約金額 29,065,500円

(2) 飯塚市歴史資料館管理業務

- ア. 受託金額 8,648,640円
- イ. 施設の概要

区分	施設の概要	延床面積
展示棟	常設展示室・企画展示室・調査研究室	2,027.52 m ²
収蔵庫	収蔵庫・収蔵室	501.11 m ²
計		2,528.63 m ²

ウ. 施設の利用状況

(単位：人)

区分		4月～9月	10月～3月	計	
入 館 者 数	個人	一般	1,268	1,883	3,151
		高校生	5	14	19
		小・中学生	71	41	112
		計	1,344	1,938	3,282
	団体	一般	626	1,947	2,573
		高校生	1	2	3
		小・中学生	52	237	289
		計	679	2,186	2,865
有料入館者計		2,023	4,124	6,147	
無料入館者		1,073	3,543	4,616	
合計		3,096	7,667	10,763	
前年度合計		3,077	8,315	11,392	

※飯塚市歴史資料館観覧料は飯塚市一般会計 社会教育使用料で収納

- エ. 施設、設備の保全のための業者への業務委託契約
 清掃委託等 6件 契約金額 5,854,680円
 オ. 観覧料徴収事務臨時職員1名配置

(3) 飯塚市旧伊藤伝右衛門邸管理業務

- ア. 受託金額 12,646,800円
 イ. 入館料徴収等管理業務臨時職員5名配置
 ウ. 施設の概要

敷地面積	7,568.5 m ²	2,293.48 坪
建物延床面積	1,020.1 m ²	309.12 坪
飯塚市有形文化財	※平成18年9月26日指定	
国の名勝指定(庭園)	※平成23年9月21日指定	

エ. 施設の利用状況

(単位：人)

区 分		4月～9月	10月～3月	計	
入 館 者 数	個 人	一 般	12,517	23,013	35,530
		小・中学生	324	650	974
		入館者計	12,841	23,663	36,504
	団 体	一 般	5,937	10,786	16,723
		小・中学生	85	147	232
		入館者計	6,022	10,993	16,995
		有料入館者計	18,863	34,596	53,459
減免・無料入館者		1,177	3,256	4,433	
入館者合計 (人)		20,040	37,852	57,892	
入館料合計 (円)		5,219,180	9,569,300	14,788,480	
前年度入館者合計 (人)		26,986	40,113	67,099	
前年度減免・無料入館者		2,003	3,429	5,432	
前年度入館料合計 (円)		6,918,180	10,062,860	16,981,040	

※飯塚市旧伊藤伝右衛門邸入館料は、飯塚市一般会計 社会教育使用料で収納

(4) 中央公民館等支援業務

- ア. 受託金額 27,814,320円
 イ. 業務の概要

中央公民館及び12地区交流センターの合計13施設に臨時職員を各1名配置し運営の補助を行った。

正味財産増減計算書
平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産運用収益	190,509	205,553	△ 15,044
基本財産運用益計	190,509	205,553	△ 15,044
事業収益			
入場料収益	3,723,288	3,538,446	184,842
施設利用料収益	37,494,211	39,959,329	△ 2,465,118
友の会入会金収益	184,500	267,000	△ 82,500
広告料収益	733,000	792,000	△ 59,000
販売手数料収益	379,423	467,936	△ 88,513
指定管理料収益	131,919,000	131,169,000	750,000
受託収益	78,890,666	77,508,525	1,382,141
受取分担金収益	641,900	809,500	△ 167,600
事業収益計	253,965,988	254,511,736	△ 545,748
受取負担金			
受取負担金	1,500,000	1,885,000	△ 385,000
受取負担金計	1,500,000	1,885,000	△ 385,000
受取寄付金			
受取寄付金	960,000	1,200,000	△ 240,000
受取寄付金計	960,000	1,200,000	△ 240,000
雑収益			
雇用保険料収益	58,437	69,661	△ 11,224
雑収益	279,418	282,260	△ 2,842
雑収益計	337,855	351,921	△ 14,066
経常収益計	256,954,352	258,154,210	△ 1,199,858
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	2,955,678	2,955,678	0
給料手当	21,865,494	22,342,290	△ 476,796
臨時雇賃金	32,690,170	32,410,355	279,815
退職給付費用	678,600	694,200	△ 15,600
福利厚生費	9,269,481	9,251,989	17,492
旅費交通費	310,790	357,860	△ 47,070
通信運搬費	810,557	870,301	△ 59,744
備品購入費	2,015,679	2,011,157	4,522
消耗品費	2,396,980	4,213,425	△ 1,816,445
修繕費	4,003,347	4,057,867	△ 54,520
印刷製本費	5,626,000	5,803,932	△ 177,932
燃料費	4,576,821	5,062,902	△ 486,081
光熱水費	22,833,393	23,628,363	△ 794,970
使用料及び賃借料	3,574,277	4,282,838	△ 708,561
保険料	433,954	463,024	△ 29,070
諸謝金	2,364,400	2,608,000	△ 243,600

正味財産増減計算書
平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

(単位:円)

租税公課	540,800	395,100	145,700
負担金	1,739,500	1,631,500	108,000
委託料	130,352,693	128,272,982	2,079,711
役務費	467,358	341,763	125,595
広告料	301,600	259,200	42,400
食糧費	201,431	312,834	△ 111,403
著作権料	95,895	86,672	9,223
消費税	5,294,970	5,150,924	144,046
事業費計	255,399,868	257,465,156	△ 2,065,288
管理費			
役員報酬	240,322	260,322	△ 20,000
給料手当	560,658	572,886	△ 12,228
退職給付費用	17,400	17,800	△ 400
福利厚生費	100,572	103,125	△ 2,553
交際費	80,200	63,000	17,200
旅費交通費	12,000	6,000	6,000
通信運搬費	26,550	14,720	11,830
消耗品費	1,080		1,080
印刷製本費	9,072	18,144	△ 9,072
燃料費	6,426	6,820	△ 394
租税公課	71,000	71,000	0
負担金	156,000	164,000	△ 8,000
役務費	15,734	16,582	△ 848
消費税	110,030	109,176	854
委託料	550,800	550,800	0
管理費計	1,957,844	1,974,375	△ 16,531
経常費用計	257,357,712	259,439,531	△ 2,081,819
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 403,360	△ 1,285,321	881,961
当期経常増減額	△ 403,360	△ 1,285,321	881,961
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	△ 403,360	△ 1,285,321	881,961
一般正味財産期首残高	16,095,031	17,380,352	△ 1,285,321
一般正味財産期末残高	15,691,671	16,095,031	△ 403,360
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
III 正味財産期末残高	115,691,671	116,095,031	△ 403,360

正味財産増減計算書内訳表

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益等事業会計				法人会計	合計
	小計	(収1)貸館事 業	(他1)友の会 事業	(他2)公共施 設管運事業	小計		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益							
基本財産運用収益						190,509	190,509
基本財産運用益計						190,509	190,509
事業収益							
入場料収益	3,723,288						3,723,288
施設利用料収益	27,252,723	10,241,488			10,241,488		37,494,211
友の会入会金収益			184,500		184,500		184,500
広告料収益	733,000						733,000
販売手数料収益	379,423						379,423
指定管理料収益	129,808,296					2,110,704	131,919,000
受託収益				78,890,666	78,890,666		78,890,666
受取分担金収益	641,900						641,900
事業収益計	162,538,630	10,241,488	184,500	78,890,666	89,316,654	2,110,704	253,965,988
受取負担金							
受取負担金	1,500,000						1,500,000
受取負担金計	1,500,000						1,500,000
受取寄付金							
受取寄付金	960,000						960,000
受取寄付金計	960,000						960,000
雑収益							
雇用保険料収益	49,964	2,630	293	4,088	7,011	1,462	58,437
雑収益	180,974			97,202	97,202	1,242	279,418
雑収益計	230,938	2,630	293	101,290	104,213	2,704	337,855
経常収益計	165,229,568	10,244,118	184,793	78,991,956	89,420,867	2,303,917	256,954,352
(2) 経常費用							
事業費							
役員報酬	2,835,328	45,242	30,161	44,947	120,350		2,955,678
給料手当	19,174,349	1,009,184	112,137	1,569,824	2,691,145		21,865,494
臨時雇賃金	60,200			32,629,970	32,629,970		32,690,170
退職給付費用	595,080	31,320	3,480	48,720	83,520		678,600
福利厚生費	3,439,552	181,031	20,115	5,628,783	5,829,929		9,269,481
旅費交通費	310,790						310,790
通信運搬費	653,852	134,225	22,480		156,705		810,557
備品購入費	2,015,679						2,015,679
消耗品費	2,396,980						2,396,980
修繕費	4,003,347						4,003,347
印刷製本費	5,606,560		19,440		19,440		5,626,000
燃料費	4,350,872	225,949			225,949		4,576,821
光熱水費	21,691,723	1,141,670			1,141,670		22,833,393
使用料及び賃借料	3,467,205	107,072			107,072		3,574,277
保険料	418,084			15,870	15,870		433,954
諸謝金	2,364,400						2,364,400

正味財産増減計算書内訳表

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

(単位:円)

租税公課	77,800	222,776	3,181	237,043	463,000		540,800
負担金	1,739,500						1,739,500
委託料	90,627,716	4,887,417		34,837,560	39,724,977		130,352,693
役務費	351,474			115,884	115,884		467,358
広告料	301,600						301,600
食糧費	201,431						201,431
著作権料	95,895						95,895
消費税	1,755,590	276,879	10,469	3,252,032	3,539,380		5,294,970
事業費計	168,535,007	8,262,765	221,463	78,380,633	86,864,861		255,399,868
管理費							
役員報酬						240,322	240,322
給料手当						560,658	560,658
退職給付費用						17,400	17,400
福利厚生費						100,572	100,572
交際費						80,200	80,200
旅費交通費						12,000	12,000
通信運搬費						26,550	26,550
消耗品費						1,080	1,080
印刷製本費						9,072	9,072
燃料費						6,426	6,426
租税公課						71,000	71,000
負担金						156,000	156,000
役務費						15,734	15,734
消費税						110,030	110,030
委託料						550,800	550,800
管理費計	0			0	0	1,957,844	1,957,844
経常費用計	168,535,007	8,262,765	221,463	78,380,633	86,864,861	1,957,844	257,357,712
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,305,439	1,981,353	△ 36,670	611,323	2,556,006	346,073	△ 403,360
当期経常増減額	△ 3,305,439	1,981,353	△ 36,670	611,323	2,556,006	346,073	△ 403,360
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計							
(2) 経常外費用							
経常外費用計							
当期経常外増減額							
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 3,305,439	1,981,353	△ 36,670	611,323	2,556,006	346,073	△ 403,360
他会計振替額	945,061	△ 668,846	0	△ 276,215	△ 945,061	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,360,378	1,312,507	△ 36,670	335,108	1,610,945	346,073	△ 403,360
一般正味財産期首残高	△ 10,911,942	8,641,185	△ 425,340	584,704	8,800,549	18,206,424	16,095,031
一般正味財産期末残高	△ 13,272,320	9,953,692	△ 462,010	919,812	10,411,494	18,552,497	15,691,671
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額							
指定正味財産期首残高						100,000,000	100,000,000
指定正味財産期末残高						100,000,000	100,000,000
III 正味財産期末残高	△ 13,272,320	9,953,692	△ 462,010	919,812	10,411,494	118,552,497	115,691,671

貸借対照表
平成31年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	27,879,420	27,134,869	744,551
未収金	11,478,919	13,285,206	△ 1,806,287
貯蔵品	3,280		3,280
前払金	2,103		2,103
流動資産合計	39,363,722	40,420,075	△ 1,056,353
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計			
(3) その他固定資産			
長期定期預金	3,168,624	2,978,115	190,509
出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	3,178,624	2,988,115	190,509
固定資産合計	103,178,624	102,988,115	190,509
資産合計	142,542,346	143,408,190	△ 865,844
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	22,974,183	24,413,911	△ 1,439,728
前受金	3,637,015	2,660,227	976,788
預り金	239,477	239,021	456
流動負債合計	26,850,675	27,313,159	△ 462,484
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計	26,850,675	27,313,159	△ 462,484
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	15,691,671	16,095,031	△ 403,360
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	115,691,671	116,095,031	△ 403,360
負債及び正味財産合計	142,542,346	143,408,190	△ 865,844

財 産 目 録

平成31年 3月31日現在

平成30年度公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	つり銭準備金	公益事業、収益事業、法人会計 運転資金として	132,000
	普通預金	福岡銀行/飯塚本町支店/1416853	公益事業、収益事業、法人会計 運転資金として	20,262,262
		飯塚信用金庫/本店/1252644	公益事業、収益事業、法人会計 運転資金として	6,886,010
	未収金	福岡嘉徳農業協同組合/穂波支所/0083426	公益事業 運転資金として	599,148
			公益事業 施設利用料金収入 入場料収入等	1,249,024
貯蔵品 前払金		他事業 飯塚市よりの受託収入	10,229,895	
流動資産合計				39,363,722
(固定資産) 基本財産	基本財産定期預金	長期定期預金 福岡嘉徳農業協同組合/ 穂波支所/22498294	運用益を管理事業の財源として使用	100,000,000
	長期定期預金	長期定期預金 福岡嘉徳農業協同組合/ 穂波支所/22498294	運用益を管理事業の財源として使用	3,168,624
	出資金			10,000
固定資産合計				103,178,624
資産合計				142,542,346
(流動負債)	未払金	委託料 賃金 福利厚生費 租税公課 光熱水費 使用料 通信運搬費 広告料 その他未払金	平成30年度管理費及び 事業費の未払い分	22,974,183
	預り金	社会保険料預り金	職員社会保険料	239,477
流動負債合計				26,850,675
(固定負債)				
負債合計				26,850,675
正味財産				115,691,671

監査報告書

公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団

理事長 小野 正行 様

令和 元年 5 月 15 日

公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団

監事 岩倉政之 

監事 吉田秀樹 

監事は、平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの事業年度の理事職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及び内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。